

ボヘミアン・ラブソディ

Bohemian Rhapsody

観賞日 2020・7・13

【概要】

制作 2018年 米 上映時間 134分
監督 ブライアン・シンガー
音楽 ジョン・オットマン
撮影 ニュートン・トーマス・サイジェル
出演 ラミー・マレック (フレディ・マーキュリー)
ルーシー・ボイントン (メアリー・オースティン)
グウィリアム・リー (ブライアン・メイ)
ベン・ハーディ (ロジャー・テイラー)



【あらすじ】

1970年、ロンドン。パキスタン人移民のファルーク・バルサラはある晩ロック・バンド、スマイルのライブを聴く。バルサラはボーカルの抜けた後釜としてスマイルに加入し、その晩会ったメアリー・オースティンに心を奪われる。1年後、車を売った資金でアルバムを創る。エルトン・ジョンをスターにした大物、ジョン・リードがクイーンと改名したバンドのマネジャーをかってでる。クイーンはアメリカツアーを成功させ新しい曲作りを始める。シングルカットされた曲、ボヘミアン・ラブソディは6分間の作品でありラジオで流すには長すぎるという批判を受ける。しかし、結果は大ヒットとなり、フレディ・マーキュリーと改名したバルサラはメアリーと結婚する。

音楽活動は順風満帆だがフレディにはバイセクシャルという悩みがあった。メアリーにそれを告げるとメアリーは既に気づいていた。やがて、フレディの奇行が目立つようになり、バンドメンバーとの間に亀裂が生じる。バンドメンバーとの訣別と独立。しかし、メアリーから家(=バンド)に戻って来てと諭される。目を覚ましたフレディはメンバーに許しを請い、自らのエイズ発症を告げる。1985年、ライブ・エイドの当日。大観衆の前に登場したフレディは最高のパフォーマンスを魅せる。

伝説のロック・バンド、クイーンのボーカル、フレディ・マーキュリーの生涯を描いた伝記映画。

【解説】

■ポイント

●クイーン

・イギリスを代表するロック・バンド。1973年から活動を開始。

・オリジナル・メンバー

フレディ・マーキュリー：1946年生まれ。ボーカル、ピアノ担当。

ブライアン・メイ：1947年生まれ。ギター担当。

ジョン・ディーコン：1951年生まれ。ベース担当。

ロジャー・テイラー：1949年。ドラム担当。

・主なヒット曲

KILLAR QUEEN：1974年、フレディ作

BOHEMIAN RAPUSODY：1975年、フレディ作

WE WILL ROCK YOU：1977年、ブライアン作

WE ARE THE CHANPION：1974年、フレディ作

●受賞 (第91回・2019年アカデミー賞)

5部門にノミネート 内4部門で受賞 主演男優賞 (ラミー・マレック)

編集賞、録音賞、音響編集

■見どころ

●ライブ・エイドで魅せるフレディの勇姿

